

新制度

補聴器の購入費を助成します

～境港市高齢者補聴器購入費助成事業のご案内～

●助成要件(以下の①～③の要件をすべて満たす方)

- ①境港市内に住所がある65歳以上の人
- ②聴覚障害による身体障害者手帳の交付基準に該当しない者
- ③両耳の平均聴力レベルが30dB以上70dB未満である等、
鳥取県指定医師によって補聴器装用が必要と認められた人

※別紙に市内の鳥取県指定医師一覧を掲載していますので参照してください。



●対象機器 補聴器本体とその付属品を含む1セット

●助成額

補聴器本体購入費用の「半額」を助成します。(上限額 30,000 円)

※片耳、両耳を問わず上限は 30,000 円です。

※助成対象は補聴器本体とその付属品を含む1セットのみです。集音器等や修理、また医師の証明に係る文書料は対象外です。

※交付決定通知より先に補聴器を購入した場合、助成の対象外となります。

※助成金の交付から5年を経過するまで、再度の申請はできません。

●助成金申請から受取までの手順

- ①市役所で申請書を受取る。
- ②医療機関(鳥取県指定医)を受診する※中等度難聴等の証明を受ける。
- ③補聴器販売店から補聴器の見積をもらう。
- ④市役所に申請書を提出する(上記③を添付)。
- ⑤市役所から交付決定通知を受領後、補聴器を買う。
- ⑥市役所に実績報告を行い(領収書添付)、請求書を提出する。



相談窓口: 境港市長寿社会課 高齢者福祉係 0859-47-1039

高齢者のための

早期発見のめやす

「聞こえのセルフチェック」



あなたの聞こえは大丈夫ですか？

聴力は年齢とともに衰え、60代後半では3人に1人が加齢性の難聴とも言われています。聴力の低下はゆっくりと進むため、自分では自覚がない方もいます。難聴は、認知症の危険因子の1つとも言われ、早めに発見することで、聞こえを改善することができます。

まずは、自分の聞こえの状態をチェックしてみましょう！

- 会話をしているときに聞き返すことがよくある。
- 後ろから呼びかけられると気づかないことがある。
- 聞き間違えが多い。
- 話し声が大きいと言われる。
- 見えないところからの車の接近に気づかない。
- 電子レンジの「チン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい。
- 耳鳴いがある。

0個 現在の聞こえは問題なさそうです。少しでも聞こえに不調がある場合には、聴力検診を受けてみましょう。

1～2個 実生活でお困りのことがあれば耳鼻咽喉科を受診しましょう。

3～4個 耳鼻咽喉科で相談してみましょう。

5個以上 早めに耳鼻咽喉科を受診することをお勧めします。

※参考：一般社団法人日本補聴器販売店協会ホームページより

補聴器使用による聞こえの改善で、家族や友人との楽しい会話、地域活動への参加など、高齢者の方の快適な日常生活や社会参加を応援します！！

鳥取県指定医師一覧（境港市内）

当事業で助成を受ける場合には、障害者福祉法第 15 条第 1 項に規定する指定医師の証明が必要になります。

医療機関名	住所	電話番号
鳥取県済生会境港総合病院	米川町 44	42-3161
たちかわ耳鼻咽喉科	湊町 156	42-3330

助成対象補聴器販売店一覧(境港市内)

当事業で助成を受ける場合には、認定補聴器技能者が在籍している事業者、もしくは、その事業者と契約している販売店での補聴器購入が要件となっております。要件を満たす市内の販売店は下記のとおりです。

販売店名	住所	電話番号
(株) パリミキ 境港店	上道町 3297	44-6263
西日本補聴器 境港店 ※木曜日のみ営業	湊町 72	31-6239
エルポートかやの	上道町 3272	42-2597
(有) 柏木商会	松ヶ枝町 55	44-0651
(有) 門永電器	元町 95	42-2479
Wing わたなべ	元町 1588	42-2903
(有) 渡辺電器	渡町 1994-11	45-0449
アラオカ電器	竹内町 769	45-0734
(株) エディオン境港店	上道町 1979-2	42-6511
中島正確堂元町店	元町 90-3	44-6188

他市町村の医療機関や販売店を利用予定で、助成の対象になるかどうか不明な場合は、事前に長寿社会課までお問い合わせください。